

# 三勲小だより

令和2年7月31日（金）



昨年度末から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策で始まった今年度、一学期の始業式や入学式を実施した後、午前中で下校、給食後下校の日が続き、その後、緊急事態宣言を受けて4月21日（火）から一か月の臨時休業に入り、通常時程が再開したのは5月末のことでした。学期末も終業式が7月31日（金）に延期になり、二学期の開始は8月26日（水）になりました。

学校では、これまで、子どもたちの健康安全を第一に考え、手洗いの励行、換気、マスクの着用、消毒、授業や生活面での「3密」を避ける工夫など感染拡大防止についての取組を行ってきました。保護者の皆様にも、休業中の自宅での安全な過ごし方や毎日の体温測定、マスクの着用など多くの面でご協力いただきましてありがとうございました。

お陰様で子どもたちは健康で落ち着いた生活を送ることができ、一学期の学習内容も夏休みまでにはほぼ終わることができるようになりました。

これまで当たり前に行ってきたことができなくなり、行事の延期や夏の水泳の中止、机を離しての学習など初めてのことが続きましたが、子どもたちは、非常事態であるということを受け入れ、自分や人の命を守るために必要なこととして、時には自分を律しながら生活を送ることができました。よく頑張った一学期だったと思います。

マスクを着用し、大きな声でのあいさつができなくても会釈の大切さを理解して、きちんと頭を下げて通る姿、グループでの話し合いはあまりできなくても友達の意見を一生懸命に聞いたり、黙って自分の考えをノートに書いたりするなど集中して学習に取り組む姿からも子どもたちの成長を感じることができました。

まだ予断を許さない状況が続いています。いつもとは違う夏休みになることだと思いますが、きっとこんな時だからこそできることがあると思います。引き続きご家庭でも健康に留意され、子どもたちが、楽しく充実した夏休みを過ごすことができますよう、よろしく願いいたします。一学期間、いろいろとありがとうございました。

## <終業式の校長の話（校内放送）>

今日でいよいよ一学期が終わります。今年の一学期は特別なことがありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月に緊急事態宣言が出され、岡山市の小中学校は、約一か月の間、臨時休校となりました。突然のことでびっくりしましたね。その他にも、「3密」を避けるために、いろいろな行事・水泳などを中止したり延期したりしました。これまでにない一学期でした。新型コロナウイルス感染症は、これまであまり知られていない病気で、まだ治す薬やかからないためのワクチンがつかられていない病気です。でも皆さんは、自分や人の命を守るために進んで手洗いをしたり学校やお家で一生懸命に勉強をしたり友達と助け合ったりするなど、この一学期、コロナに負けないくらいの頑張りを見せてくれましたね。

→裏へ

いよいよ明日からは夏休みです。いつもより少し短いですが、校長先生から皆さんにこんな夏休みにしてほしいなというお話をします。皆さんもよく知っているこの花、朝顔のお話です。さて、ここで問題です。朝顔の花はいつ開くのでしょうか。

①朝、明るくなってから

②太陽が昇る時

③まだ暗い時

皆さんはいつだと思いませんか。実は皆さんと同じ疑問をもった人で、貝原純子さんという人がいます。純子さんは、中1の夏休みに朝顔の花がいつ開くのか調べようと思いましたが、でも、開くところを見ようと思って朝早く起きてもいつも朝顔は咲いています。そこで、朝顔の鉢を部屋に持って入って、夜中ずっと観察しました。でも、その時、朝顔はずっとつぼみのままで朝が来ても開きませんでした。なぜでしょう。

純子さんは、一生懸命に考えました。そして、部屋の中がずっと明るかったから開かなかったのではないかと、朝顔が咲くためには真っ暗な時間があるのではないかと思いつきました。

それから純子さんは毎日毎日朝顔を観察して、とうとう、朝顔の花は朝が来たから開くのも太陽が昇ったから開くのではなく、前の日に太陽が沈んでから10時間後に開くということを見つめました。今、太陽が沈むのは夜の7時ごろです。ですから朝顔はその10時間後の朝の5時頃に開くのです。すごい発見ですね。これがきっかけで純子さんは大学でもいろいろなことを調べて、朝顔の研究者になりました。

明日から楽しい夏休みです。いつもより少し短いですが、皆さんには調べてみたいこと、上手になりたいこと、頑張りたいこと、続けてやりたいことを見つけて取り組んでほしいと思います。きっと自分の力になったり、もしかしたら純子さんのように何かを発見したり、一生かけて勉強することに出合ったりするかもしれませんね。

これでお話を終わろうと思ったら、あれ、こんなところに玉手箱があるよ。浦島太郎は竜宮城のお土産に玉手箱をもらって帰って、開けたらお爺さんになってしまいましたね。これを開けたら校長先生はお婆さんになるのかな。

では玉手箱を開けるよ。

一番上の段から「た」という字が出てきたよ。裏に何か書いてあるね。

→「体温を測りましょう。」

真ん中の段からは「ま」が出てきたよ。

→「マスクをしましょう。」

一番下の段からは「て」が出てきたよ。

→「手を洗いましょう。」

玉手箱の「た・ま・て」は「体温」「マスク」「手洗い」でした。一学期に頑張ったこの「た・ま・て」を夏休みも続けて元気に過ごしてくださいね。また、交通事故や水の事故などにもあわないように気をつけて、8月26日の二期の始業式には、元気な顔を見せてくださいね。

これで校長先生の話が終わります。